

始業式 校長挨拶（要旨）

平成30年1月10日

- 1 新年を迎えて（導入）
 - （1）年末年始の様子
 - ・ 家族団らんの時間、初詣、
 - （2）本日配付される「愛国新聞」について
 - ・ いくつかの記事を紹介

- 2 3学期の始まりに当たって
 - （1）3年生
 - ・ 卒業を控え有終の美を飾る最終学期に「最後よければすべてよし」の心持ちで
 - （2）2年生
 - ・ 自分の進路の方向性を決める学期に「なりたい自分」を明確にして、なりたい自分になる決意を
 - （3）1年生
 - ・ 10年後の自分の姿が思い描ける学期に「なりたい自分」を見つける強い意志を

- 3 校長からの宿題の確認
 - 「今年の抱負・目標をアルファベット3文字で表す」
 - ・ 今朝のホワイトボードに16名が回答済み
 - ・ 後で個人的に尋ねたい

- 4 校長自身の宿題の回答
 - 「今年の目標」＝「新年の決意」（カード1を提示）
 - ・ 3つのアルファベット＝3つの ”S” ＝3S
（私の名刺にある3Sは、本校生に求める3つのS
親切・正直・しとやか）
 - ・ 学校再生のために、私に求める3つの ”S”
（カード2を提示）
 - S＝すべては S＝生徒のために S＝先生はいる
 - ・ 新生龍ヶ崎高校を目指して、今日からより良い学校づくりを始める

・ 2つの具体的な手段を紹介

① 今日から先生が生徒を呼ぶときは、「○○さん」にする
理由：呼称は、呼ぶ人・呼ばれる人の品性に関わるもので重視すべきもの。公の場における言葉遣いについては「生活自戒」にある通り、教員にも当てはまる。

② 今学期から授業第一主義とする

理由：授業開始チャイムと同時に授業が始まり、終了チャイムと同時に授業は終わることは基本中の基本であり、「生活自戒」にある通り。

※「生活自戒」は生徒と教師にとって、共に大切にすべき指針

① ②は、学校再生のための小さな第1歩

学校再生のためのプランを先生方と検討中
随時、生徒に伝えていく

5 最後に

生徒の皆さんへ

- ・ 新年の始まりの新鮮な気持ちを大切に
- ・ 「慣れ」に流されないで「初心」を大切に
- ・ 「自分で考えること」「自分自身に問いかけること」
「人の言いなりにならずに自分自身で判断すること」

つまり (カード3を提示)

「私は○○○だと思う。」 → 「その理由は△△△である。」

- ・ (英語で) **I think** ○○○ . **Because** △△△ .

※この思考方法(論理的な考え方)を身につけよう(習慣化)
簡単ではあるが非常に有効 → 単純明快 → 論理明快



○自分自身に問いかけ

○自分自身で考え

○自分自身で判断

《そのとき、その理由を明確に》